

議会だより



第2回町民運動会 (H15.10.12)



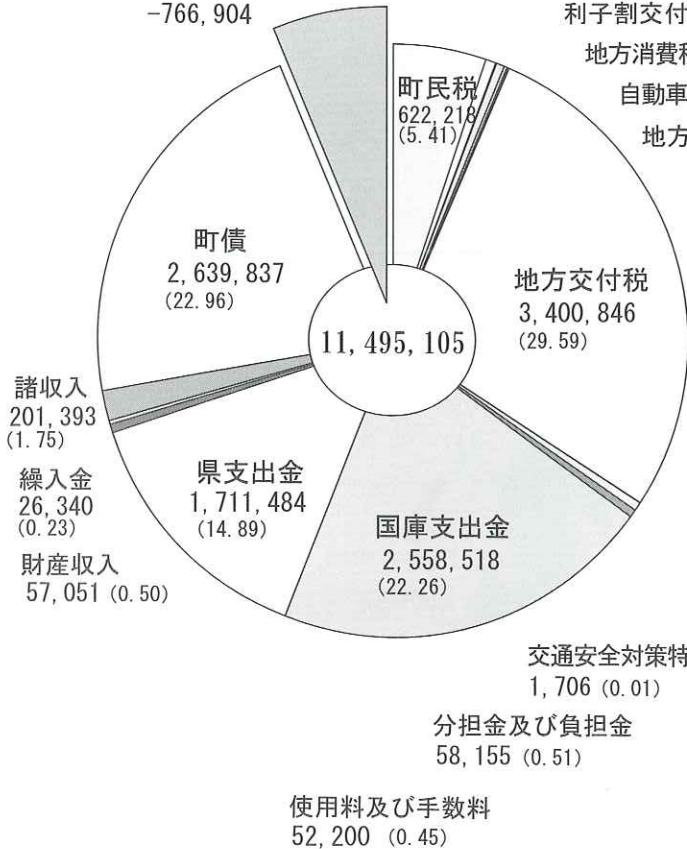
14年度決算認定	2
15年度一般会計補正予算	3
ミサイル発射試験実施に反対する決議	3
一般質問	4
議会の用語	15
作文紹介	16

9月定例会は、9月18日～9月29までの12日間の日程で行われました。
議案14件、認定7件、報告1件、発議6件を審議しました。

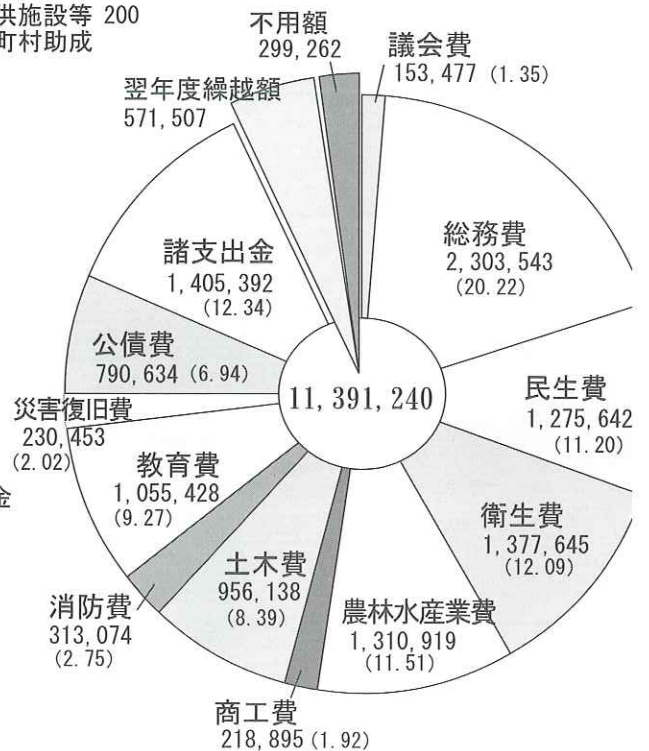
歳入

平成14年度一般会計決算のあらまし 単位：千円 (%)

予算額と収入済額との比較
-766,904



歳出



平成14年度各会計収支決算の状況

(単位：千円)

会計別	区分	歳入	歳出	差引残額
一	般 会 計	11,495,105	11,391,240	103,865
	国民健康保険特別会計	1,040,090	1,033,512	6,578
	老人保険特別会計	1,200,765	1,167,857	32,908
	介護保険特別会計	635,463	596,862	38,601
	下水道事業特別会計	517,146	515,878	1,268
	農業集落排水事業特別会計	67,046	66,663	383
	水道事業会計	276,937	272,700	4,237

平成15年度 一般会計補正予算（第2号）（単位：千円）

歳入の内訳	補正額	歳出の内訳	補正額
町 税	△ 17,281	総 務 費	60,511
地方特別交付金	7,857	民 生 費	△ 5,289
地方交付金	△ 31,224	衛 生 費	3,960
分担金及び負担金	△ 29	農林水産業費	5,255
使用料及び手数料	1,117	商 工 費	2,672
国庫支出金	△ 2,579	土 木 費	1,815
県 支 出 金	15,156	消 防 費	873
財 産 収 入	1,480	教 育 費	1,025
繰 越 金	82,004	歳 出 合 計	70,822
諸 収 入	6,121		
町 債	8,200		
歳 入 合 計	70,822		

報 告

「平成一四年度沖縄県町村
土地開発公社事業報告及び
決算報告について」

一件の報告がありました。

発 議

「地方自治の充実・強化を
求める意見書について」

「日米地位協定の抜本改正

「島内産品の優先使用に
関する決議について」

「県産品の優先使用に
関する決議について」

「金融環境の改善及び「金
融アクセスメント法」の制定
を求める意見書について」

「鳥島での自衛隊のミサイ
ル発射試験実施に対する決
議について」

六件が提出され、可決され

鳥島での自衛隊のミサイル発射試験実施に反対する決議

わが国は去る大戦で広島、長崎に原爆が投下され、筆舌に尽くしがたい悲劇を生んだ。沖縄においては、唯一の地上戦が展開され一般住民10万余を合わせ20万余の人々が犠牲になった。

日本国民は戦後、この戦争の無意味さを反省し、日本は今後二度とこのような戦争をしないと云う世界に類をみない平和憲法を制定した。

憲法第9条は不戦の誓いである。

なのに、我が国政は、この平和憲法をないがしろにし、自衛隊という名のもとに、世界有数の軍事大国化になった。こともあろうにこの自衛隊がわが久米島町内沖合の鳥島で、ミサイル発射の試験実施を計画しているとのことである。しかもこの鳥島は1995年から96年にかけて、在沖米海兵隊が劣化ウラン弾1,520発を発射した日く付きの島である。そして、この劣化ウラン弾は現在も8割以上撤去されないままである。

当時、1997年2月24日、久米島では、鳥島射爆撃場における劣化ウラン弾発射に抗議する島民総決起大会も開かれている。大会で決議された7項目の中には次の3点も入っている。

即ち、3. 残存劣化ウラン弾の早期回収と鳥島射爆撃場周辺海域の環境影響調査を実施し、その結果を県民に明らかにすること。4. 鳥島射爆撃場での実弾射撃演習を即時中止すること。7. 鳥島射爆撃場を全面返還すること。等である。

また、劣化ウラン弾の放射能による生命の危険さえ指摘されているが、幾度とない島民要求である健康診断さえ実施していない状況であり、また、島民大会での要求も未だに実現をみないどころか、この海域は、その後も米軍の軍事事故が発生し、漁民は絶えずおびえながらの操業である。

このような状況の中、自衛隊のミサイル発射試験ときた。一度許せば恒常化することは各地の事例より明らかである。したがって、わたしたち久米島町議会は、この度の防衛庁の計画を絶対に認めるわけにはいかない。

よって、ここに鳥島における自衛隊のミサイル発射実施計画に強く抗議し、反対するものである。

以上、決議する。

2003年9月29日

沖縄県久米島町議会

宛 先 内閣総理大臣、外務大臣、防衛庁長官、沖縄・北方対策担当大臣

とことん追求!

一般質問

本定例会での一般質問は、9月18日、19日に15名が登壇しました。

さとうきびの灌水時期について

八月より初の灌水事業を実施



田里市郎議員

田里議員 久米島のさとうきびは、去年は台風の被害を受け、今年は地域によっては干ばつの被害を受けている。去った八月二日から久米島実業社が灌水を行っているが、聞くところによると、行政からも助成を受けているとのこと。ならば、もっと早く灌水をするべきではなかったか。町当局としてどう思うか伺いたい。

高里町長 灌水の時期について、今考えてみると、もっと早めに実施すべきだったと思われる。雨が降ることと期待したが、雨の予想ができない状態であった。そのような状況の中、去る七



さとうきびへの灌水状況

一般質問通告一覧表

田里市郎議員

- 一、さとうきびの灌水について
- 二、新庁舎の位置について

上里総功議員

- 一、那覇・久米島間の航空運賃について

山里昌伸議員

- 一、新型コロナウイルスSARS及びウリミバエ、イモゾウムシの進入予防策について
- 二、兼城湾JA出荷場前のおまげ撤去について

仲村昌慧議員

- 一、JTAの対応について
- 二、町章・町花・町木等の制定について

山川正員議員

- 一、イーフ、仲泊中央通り一帯の清掃を
- 二、農地からの赤土流出防止策として月桃の植え付けを奨励したら

崎村稔議員

- 一、道路標識について
- 二、袋小路の解消について

平田勉議員

- 一、流通コストの低廉化について
- 二、学校教育環境の整備へ
- 三、雇用の創出について
- 四、情報化基本計画について

山城和満議員

- 一、堆肥センターの建設までの進捗状況は
- 二、町の少子化対策は

新庁舎建設の周知徹底を

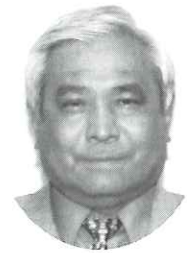
行政改革推進委員会で審議を進め検討したい

田里議員 合併する時に、新庁舎を一〇年以内に建設する計画になっていたと思うが、そのことについて話し合ったことがあるか。早期にと行うことではないが、このことを広報久米島に載せ、町民にわかるようにしてほしい。町当局としての考えを伺いたい。

高里町長 八月二六日に開かれた久米島行政改革推進本部協議会において新庁舎の建設が議題となった。今後の行政改革推進委員会で審議を進め、また、議会や町民等の意見も反映させながら庁舎建設について検討していきたい。

那覇・久米島間の航空運賃値下げを！

他路線と比較調査を行いたい



上里 総功 議員

上里議員 今年度の夏場の観光シーズンも終わりに近づいているが、島内の観光産業関係者、島内出身者、観光客の皆さんから、「那覇・久米島間の航空運賃が割高である。どうにかならないか」という声をよく聞く。現在の状況では観光産業振興の面で非常にマイナスになっている。今後、行政として那覇・久米島間の航空運賃の値下げをどのように考えているか。

高里町長 航空運賃の自由化に伴い、運賃設定は会社の裁量とされており自由に設定できる。ただし、届け出た運賃が利用者に不当な差別扱いがあると判断された場合においては変更命令が発動される。

一般的に「那覇・久米島間の運賃は高い」という声が多々聞こえるが、どの路線と比較してのことか調査を行い、不当な運賃設定であれば航空会社に改善要望を行いたい。

翁長英夫議員
一、地方財政の健全化対策について

二、女子職員の機会均等について

三、町有地の賃貸契約について

宮田勇議員
一、久米島町建設計画について

上江洲盛元議員
一、不況から住民生活を守るために

二、沖繩角力の屋根付き土俵の建築について

三、観光環境の整備(美)について

四、JTA旅客機の運行について

五、港の整備について

六、痛恨の碑の広場確保について

七、モスク業者の救援について

仲地宗市議員
一、農業用廃プラスチックの処理対策について

喜久里猛議員
一、二一世紀のまちづくり推進協議会への活動助成金の予算化について

二、キビ共済の支払いについて

三、大学(学部)の誘致について

島袋完英議員
一、中央・新興通りの開発事業について

二、港湾整備事業について

三、県営住宅の誘致について

四、観光振興について

仲原健議員
一、公立久米島病院の産婦人科の継続開設について

二、琉球エアコミューターの運行による町の赤字負担割合について

三、久米商船(株)の高速船

外国漁船入港による弊害対策は？

接岸、上陸させない

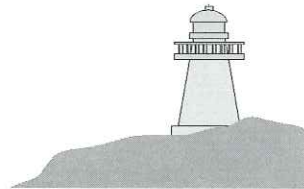
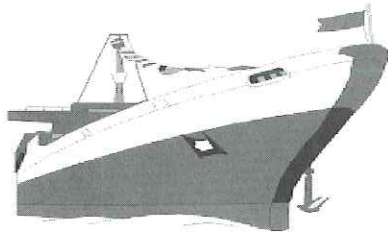


山里昌伸 議員

山里議員 昨年、新型コロナウイルス（SARS）が流行し、大変心配したが、今は落ち着いている。しかし、冬場になるとまた流行するともいわれている。そこで久米島としても対策を取る必要がある。

以前に外国漁船が久米島の漁民の船と一緒に入港しようとしたことがあった。外国漁船が入港するとSARSやウルミバエ、イモゾンウムシなどが侵入する恐れがある。町としてどのような対策を考えているか伺いたい。

高里町長 外国漁船の入港は、久米島は受入港として指定されていない。しかし、台風や非常時の場合は人命救助の意味から入港させなければならぬと考える。その場合に、入港はしても接岸、上陸はさせないよう、警察や海上保安庁などの関係機関と連携し、対策をとっていききたい。

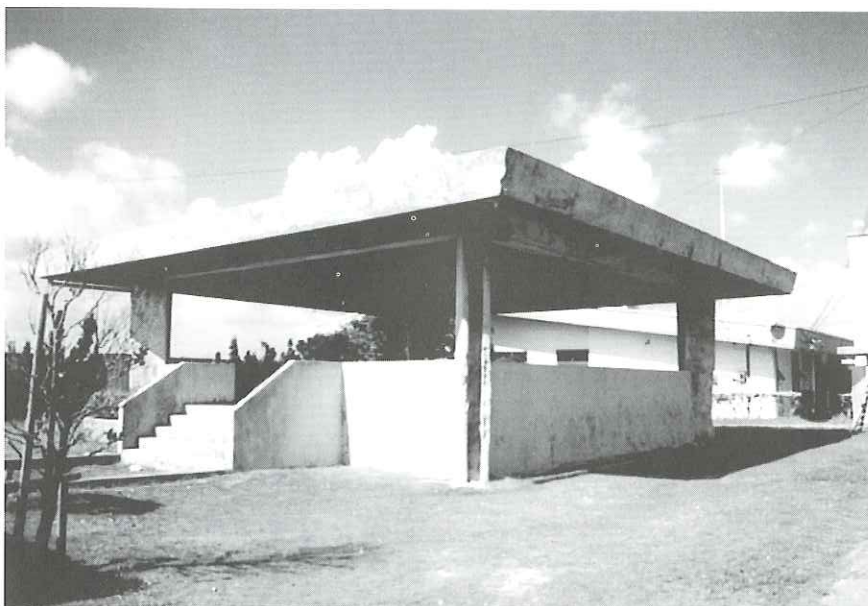


兼城港のあずま屋の撤去を！ 早めに県に撤去要請をしたい

山里議員 兼城港港湾整備拡大に伴い、周りは良くなっている中で、古く老朽化したあずま屋が大変危険な状態になっている。早急に撤去する必要があると思うが、その考えはないか伺いたい。

高里町長 兼城港のあずま屋は、昭和四十年代の建物で、ご指摘のとおり老朽化が進み、大変危険な状態にある。

南部土木事務所へ早めに撤去するように要請をしていきたい。また、県として近々予算計上すると思うので、引き続き県に要請し、早めに撤去して、周辺の環境整備に努めていきたい。



兼城港のあずま屋

JTAの欠航の対応は？

JTAに強く抗議した



仲村 昌 慧 議員

変迷惑をかけた。今回のJTAの対応について、町長の見解を伺いたい。

仲村議員 台風一〇号の影響で、空の離島便や本土便が相次いで欠航となり、空港は混雑が続いた。混雑を解消するため、航空各社は臨時便を出して対応している。特に、九日の定期便である那覇・久米島の始発の往復二便が欠航となり、それを本土便の臨時便として対応している。その影響で、那覇・久米島間の乗客に大

高里町長 那覇・久米島線の定期便を欠航にし、他路線へ設定したことについては、非常に遺憾に感じ、早速、このようなことが絶対にならないようにとJTAに強く抗議した。

JTAから本件について、「お客様へのお詫びと、今後同様な事例が発生せぬよう、経営者として重大に受け止め、今後の対応につき社内関係部に周知徹底する。」とのコメントがあった。

お詫び

2003年9月25日第5号にて、仲村昌慧議員の一般質問の中で「フッ素洗口」の質問中「困惑」の表記がありましたが「思惑」の間違いであります。関係者に大変ご迷惑をおかけしましたことを、心からお詫び申し上げます。

編集委員長

町章・町花・町木等の制定について

公募を行い、来年一月を目処に制定したい

仲村議員 町章・町花・町木・町歌・町音頭・町民憲章については、合併後新たに制定するものとしているが、合併して一年半近く経っても未だに制定されていない。町民から取り組みが遅いという指摘がある。

本年度の当初予算で町章等制定委員報償費が予算化され、委員会が発足して制定作業が進んでいるものと思われる。制定に向けての進捗状況と制定されるまでの今後のスケジュールを伺いたい。

高里町長 町章・町花・町木等の制定が遅れて大変申し訳なく思っている。募集要領等について審議した結果、採用品の報償費が低すぎるとの意見が出され、今回の補正予算に計上したところである。補正予算議決後、第二回目の制定委員会を開き、一〇月から一二年にかけて公募を行い、来年一月を目処に制定したいと考えている。



山川 正 員 議員

イーフ・仲泊一帯の排水路（側溝）の掃除を 地域と協力し、環境整備に努めたい

山川議員 エーフ・仲泊中央通り一帯の排水路（側溝）が悪臭を放ち、観光客や地域住民に不愉快な思いをさせている。町は久米島観光客入域数一五万人を目標に定めて頑張っているが、この悪臭を取り除かなければ観光客に影響が出る。この一帯のヘドロの取り除きをする考えはないか。

高里町長 五月、一月は集落外、一二月は集落内の道路、側溝の清掃を各部落で行っている。重機の必要な箇所は町が使用料を支払って作業をしている。イーフと仲泊も毎年掃除を行っているが、要請があれば重機等の提供もし、集落内の環境美化をしていきたい。

仲村建設課長 エーフ・仲泊一帯の排水路はヘドロが堆積している状況である。各地域の代表者と今後話し合い、日にちを設定させ、町側も協力して、周辺整備事業に努めていきたい。

赤土流出防止対策に月桃の植え付けを

グリーンベルト地帯補助事業で検討したい

山川議員 山地開発、農地耕作等により、河川、海への赤土汚染が拡がり、久米島の自然がだめになるのではないかと心配だ。赤土流出防止のため耕作地に月桃の植え付けを奨励し、汚染防止に取り組む考えはないか。

高里町長 赤土対策は、町として平成一四年一二月に町赤土等流出汚染防止対策協議会を設置し、会議や現場検討会等の取り組みを実施している。赤土対策は町民の意識改革や対策に対しての協力が必要で、事業導入する場合は県や関係機関と連携して対処する。月桃の植え付けは県や関係機関と検討する。

平良農林水産課長 グリーンベルト地帯を設ける補助事業がある。久米島でも白瀬・宇根・美崎地区が赤土汚染対策事業の勾配修正、



月桃が植え付けられた農地

沈砂池事業の指定を受けている。関係機関と連携を取り、対応できる事業を取り入れ、協議会の中で議論し対策を強化する。

観光案内板を整備せよ!

県の観光案内板ガイドライン作成後に整備



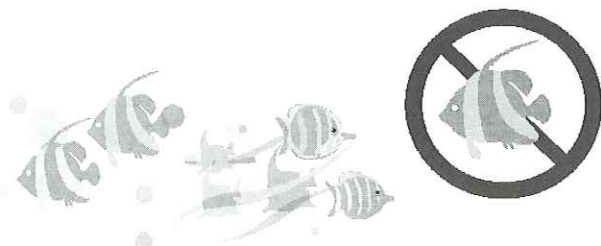
崎村 稔 議員

崎村議員 県道一周線や観光地周辺の案内板が少なく、観光客はもろろん、地元の人々にも大変わかりづらい。また、熱帯魚の家も「魚を取るな」の看板がなく、網ですくう人が後を絶たず、コバルトスズメダイなどが減ってきている。

早急に立看や、わかりやすい観光案内板を整備する考えはないか。

高里町長 観光案内板については、今年度当初において県へ補助事業申請をしている。県側から、今年度及び次年度にかけて、県として観光案内板のガイドラインを作成中である。それを参考に事業導入した方がよいとの指導があった。県の作業動向等を注視しながら補助事業により整備していきたい。

「熱帯魚」の看板は、周辺の環境条件等を考慮しながら検討していきたい。

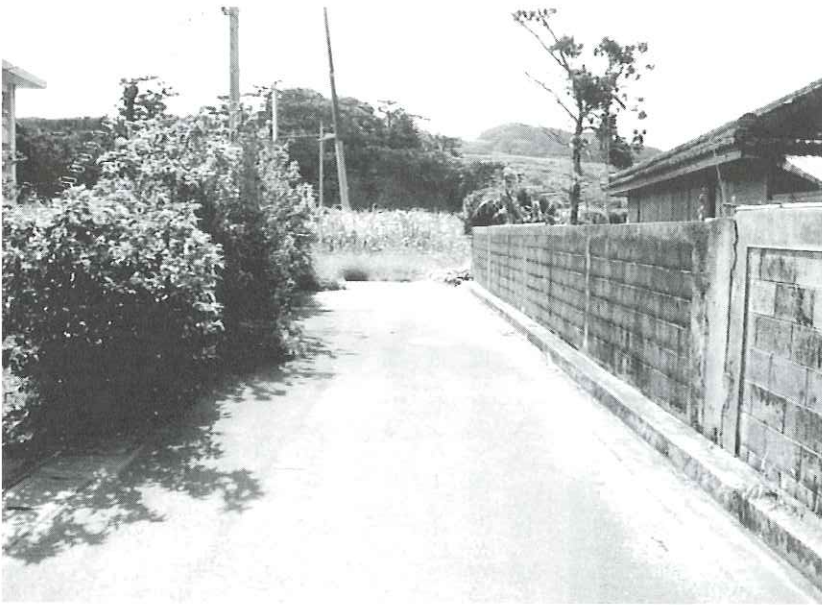


袋小路を解消せよ！

補助メニューで検討

崎村議員 字儀間の東区、高里町長 儀間集落の行き南区には未だ袋小路が六カ所もあり、通行が大変不便である。住民と相談し、不便を解消してほしいが、その計画はないか伺いたい。

高里町長 儀間集落の行き止まりの道路については、地権者や地域住民の皆さんの要請があれば、現地調査をし、補助メニュー等の検討を行いたい。



儀間東区の袋小路

流通コスト低廉化への取り組みは？

他路線も調査し対策を講じたい

平田議員 フェリー運賃や航空運賃等、全ての面でのコスト高は、町民の大きな経済負担となっている。

町民の負担の軽減、産業育成の面からも、流通コストの低廉化は最重要課題である。低廉化に向けて、どのように取り組むのか。

高里町長 運賃が割高だということ認識はもっている。運賃設定は自由化になり、会社の裁量で決定するものである。不当な設定なのか、参考になる他の路線も調査し、対策を講じたい。

また、運賃は認可制であり、今の運賃は、コース的に公平・公正に設定されていると思う。

今後も引き続き、久米商船、JTAに要請をしていきたい。運賃問題については、後退をさせずに、前向きに検討していくつもりである。



平田 勉 議員

教育環境の整備計画は

財政的な面で遅れている

平田議員 教育施設の拡充や、教育環境の整備が軒並み遅れている。次年度以降の計画について、県とどのような調整をしているのか。

喜久里教育長 教育庁施設課、町の企画財政課と協議の結果、一六年度の具志川中学校の校舎改築は先送り。美崎小学校の校舎改築については、教育庁施設課との具体的な協議は行っていない。

高里町長 合併して大きなプロジェクトを抱えている。一つは、雨天練習場を造ったからには、早く球場も造り、プロ野球を誘致すること。それから、前から要請されている四百メートルトラックを造ること。その後、に学校建築に取り掛かるという状況である。

教育委員会と執行部の意思の疎通がなくて遅れているのではなく、財政的な面では対応できないので、延び延びになっている。

堆肥センターの建設について

平成16年度に設計及び敷地造成を実施



山城和満 議員



堆肥センター予定地（最終処分場向かい）

山城議員 平成一六年度から産業廃棄物規制法の施行に伴い、一〇頭以上を有する畜産農家は堆肥舎を義務づけられる。一六年度中に堆肥センターが建設稼働されるのが望ましいと考えるが、いかがか。

高里町長 財政との関係で堆肥センターは平成一六年度に事業実施設計及び敷地造成に入り、本体の建設は

平良農林水産課長 廃棄物処理法に伴う家畜排泄物規制法については三カ年猶予期間が設けられている。

堆肥センターについては畜産農家の排泄物だけの問題ではなく、さとうきびの残さを堆肥の原料に合わせ利用する等、関係機関と協議しているところである。

平成一七年度より実施計画をしている。

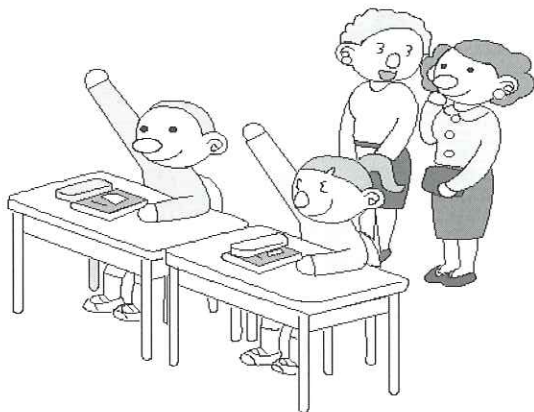
少子化に伴う教育的マイナス対策は？

学校の統廃合は避けて通れない

山城議員 町の新生児の減少は大変深刻な状況だと考える。今後三年、五年先の学校運営、少子化に伴う複式学級の問題等、直面する課題は大きい。余りにも児童数が少なくなると、教育の面から大変マイナスだと考えるが、町の見解を伺う。

久米島町立小学校在籍者数の推移は、中期的にみると大きな変動はないが、学校の統廃合は避けて通れない問題である。その際は、住民のコンセンサスが一番大事である。

次年度、町長の諮問機関として、仮称第一期久米島町教育行政課題検討委員会を組織し、少子化問題も含め対応策を検討し、幅広く住民の意見を拝聴し対応していきたい。



町財政の自主再建対策は？

行財政の健全運営図る



翁 長 英 夫 議員

翁長議員 本町の財政状況は、常に厳しい財政難にあることが推察される。人口

一万人弱の本町において、平成一三年度の決算状況は、自主財源となる町民税が膨大な未徴収となっている。長引く不況や相次ぐ台風の被害が地域経済の落ち込みの要因であろう。本町においては、自主再建の方途を講じなければならないと思うが、どう考えているか。

高里町長 行財政の健全化運営を図るため、行政組織機構の見直し、定員管理及び給与等の適正化の推進、人材育成の推進、開かれた町政の推進、新町建設計画の推進、事務事業の見直し、公共施設の設置及び効率的な管理運営等の運用に基づいて実施していきたい。

女子職員の機会均等を

適材適所に起用する

翁長議員 古来からの「女性

性は家庭を守る」というイメージが一変し、近年、女性の社会参加、自立志向が

強まっている。産業界においても女性の職場進出が目

立ち、中央省庁では女性局長、女性の外交官も見られる。

それぞれ女性はその能力に応じて活躍し、自覚を高め、社会的責任を果たす分

担を担っている。本町も多くの女性職員を抱えているが、その能力や勤務実態から、地位を与えてはどうか。

高里町長 ご指摘のとおり、多くの女子職員がいるが、責任のある職に就いていないのは事実である。

男女雇用機会均等法が施行され、女子労働者に対して男子労働者と均等な取り扱いをしなければならぬという規程がある。職務に

十分対応できる女子職員は適材適所に起用するよう検討していきたい。



久米島町建設計画について

年次的に着手



宮 田 勇 議員

宮田議員 合併が実現し二年目に入り、やがて三年目を迎えるようとしている。合併して良かったと、町民に示すためにも施設の充実が

求められる。町民より期待と関心が寄せられている。今後の実施計画について次の

四点を伺いたい。

- ①新庁舎の建設
- ②町民会館（町民多目的ホール）の建設
- ③総合福祉センターの建設
- ④慰霊塔の建立

高里町長 新町建設計画事業の実施は合併前から着手している事業を優先に継続実施し、新規については事業の緊急性等を勘案し、事業効果の高いものを優先に実施している。事業は財政規模に応じ、年次的に着手していく。

企画財政課長 ①新庁舎、②町民会館の建設は、合併協定の中で合併後に検討して実施するとうたわれている。行政改革推進委員会、推進本部の中で議論していく。

③総合福祉センターは、一四年度に計画書もできているが財政面で補助メニューが少なく、実施に向けての対応が厳しい状況である。④慰霊塔は、今年度用地選定委員会を設置し、位置の問題、建設時期を協議していく。



上江洲 盛元 議員

不況から住民生活を守る雇用拡大を!

既決予算のチェックを行い、雇用対策へ

上江洲議員 今、ちまたでは「仕事がない」と生活苦を訴える方々が多い。町として予算の洗い直し、直接住民生活に密着した仕事を増やし、安心して生活ができる手はずをとる必要があるのではないか。財政支出の無駄はないか、余剰金はないか検討してほしい。

また、今後、二〇〇三年度に五千万円以下の仕事としてどんな計画があるか伺いたい。

高里町長 失業問題は全県又は全国的にも大きな問題である。県でも八%の高い失業率を維持している。更に公共事業も半減し、本町においても二、三の会社が倒産し大きな問題になっている。

町として一般財源を充当している事業が起債事業に振り向けられるかどうか、県と調整し、また既決予算のチェックを行い、雇用対策に充てられるよう一二月補正に向けて検討したい。今後実施予定の五千万円以下の事業は二〇件ある。

観光環境の整備を

関係課と調整し検討する

上江洲議員 イーフビーチホテル西の駐車場からビーチに抜ける門、以前はビーチに表示があり、入口らしい形をしていたが、今はない。

観光業者からビーチをつくるよう訴えがある。ビーチ人口バス路線の案内表示についてもそうである。

また、久米アイランド側からビーチへの入口の整備や駐車場も必要としている。イーフリゾート地域の歩道は雑草に覆われ、大変見苦しい。対策をお願いしたい。

高里町長 イーフビーチは久米島観光のメッカであることは十分認識している。その場所へアクセスするメイン的な案内板がないというところは、観光地として好ましい状態ではない。よって、早急に関係課と調整を図り検討する。久米アイランド前からビーチへの進入路整備と駐車

場整備も地権者及び関係者の意見を参考に検討したい。歩道の雑草は、観光協会担当と協議し、地域美化清掃に努めたい。

農業用廃プラの処理方法は?

平成17年度農村振興総合整備事業で対策



仲地 宗市 議員

仲地議員 近年、本町でも花卉、野菜の生産等が著しく伸びている。その反面、冬場の生産拡大のためにはビニール製品の使用が伴うため、収穫後は多くの廃プラスチックが畑の周辺に放置されている。行政としても抜本的対策が急務と考える。町長の所信を伺いたい。



放置された廃プラ

高里町長 廃プラ処理については、以前からJAとも協議をしている。事業の採択に向けて取り組んだ経緯もあるが、改善されないまま今日に至っている。廃プラ洗浄後の保管場所は旧仲里村野菜出荷施設で保管できる。

町としては平成一七年度に農村振興総合整備事業で最終処分場の敷地内に事業実施を計画している。

新興通りに歩道を！

県へ要請し、前向きな回答を得た



喜久里 猛 議員

喜久里議員 新興通りの歩道設置については若干の調査費の兆しが見えてきているが、その調査費を確固たるものにするには、どうしても新興通り商店街の活性化が必要であると考えます。現在、二十一世紀のまちづくり推進協議会が一生懸命いろんなイベントを打ち活動している。国に我々の誠意を見せるためにも、活動費を助成する必要があると思うがどうか。



朝市風景

高里町長 商店街の歩道設置については去る七月一日に県土木建築部へ要請に行き、前向きな回答を得ている。

推進協議会への活動助成金については、町の予算全体を見た場合、全てが厳しい状況である。活動事業内容、必要性、緊急性を勘案し、再度検討していくのでござ

解いただきたい。
久米島の発展のためにも、新興通りはぜひ開発したいと思っている。

さとうきび 共済について

支給遅れがないよう強く要望していく

喜久里議員 今年はかつてない大凶作であり、農家にとっては共済金の支給が非常に待ち遠しかった。

この共済について疑問がある。普通の生命保険等とは違い、約款もなければ契約書もなく、支給日も回答できない。いわゆるお役所任せ、国任せ。こういう保険が本当にあつてよいか。ぜひ連合会、県、国に対してはつきりするような協議をしてほしい。

高里町長 平成十四年度産さとうきび共済の支給遅れについては、これまで島中共済に何度となく問い合わせしてきた。

遅れた原因は、八重山が大豊作となり製糖終了が五月までかかり、八重山農業共済組合の農家調査が遅れ、そのため県連合会での集約が遅れ、国への請求が例年より遅れたことが大きな原因となっている。

町としても島中共済に対し、今後このような事務の遅れがないよう強く要望していく。

議会傍聴のお知らせ

久米島町議会では、一人でも多くの町民皆様の生の声をお聞きしたいと思っています。議会を傍聴し、貴重なご意見、ご感想をお聞かせください。

久米島町議会事務局 (098) 985-7128

中央・新興通りの開発事業について

重要課題として取り組む



島袋 完英 議員

島袋議員 「二十一世紀のまちづくり」事業が実現できなければ、対等合併とは言えない。町長は二大事業の一つとして中央・新興通りの開発事業に取り組むというのだが、重要なのは、町長がこの地域を久米島町の市街地として位置づけ、県に要請することだと思っ。町長の決意を伺いたい。

高里町長 この事業は合併の一つの条件にもなっている事で、ぜひ開発しなければならぬと認識している。実施に向けて商工会と共に県の関係機関と調整中であり、今その調査委託費も計上して取り組んでいる。国、県への要請はあくまでも町が主体にならない。今後重要課題として取り組んでいきたい。

港湾整備計画は？

海の玄関口であり重要な施設。早急に整備したい

島袋議員 新パスに合わせた新ターミナルが必要だが、その計画はあるか。

また、港湾からバイパスまでの直進道路もぜひ必要だが、その計画を伺いたい。

高里町長 新ターミナルは、新町建設計画には入っていないが、海の玄関口として大変重要な施設であり、早急に改善できるよう県に要請する。

直進道路については、新町建設計画に入っているので、早急に実施できるよう県に要請していきたい。



完成した新パス（兼城港）

産婦人科の継続開設を

医師派遣は今年で終了



仲原 健 議員

高里町長 平成一四年五月から産婦人科を開設し、厚生労働省からの医療技術援助医師等派遣事業で二名の医師が派遣されている。

仲原議員 現在、公立久米島病院では久留米大学及び九州大学からそれぞれ一人ずつ産婦人科の医師が派遣され開設されている。厚生労働省と大学側との契約では、来年の三月で期限が切れる。安心して出産ができる町民及び婦人の皆様から喜ばれているが、その期限が切れたあと、引き続き産婦人科の開設は可能かどうか。

また、開設後の出産件数は何件で何名の子どもが生まれたか伺いたい。

これまでの出産件数は、二二名が久米島病院、二三名が県外の里帰り出産、一名が本島での出産である。

高速船ブルースカイの代替船運航について 久米商船の決定を受け、町は対応する

仲原議員 久米商船(株)の高速船ブルースカイが、平成一六年一〇月で運航が終わると聞いている。船の耐用年数からしても無理とのこと。観光客や島の住民からも高速船の運航は非常に有り難がられている。ブルースカイの廃船後の高速船の運航が予定されているか。また、他に新造船をつくる計画があるか、町の対応を伺いたい。

高里町長 久米商船の高速船ブルースカイが運航中にたまたま故障すること、ドック代が高額であるというなどから、平成一六年一〇月までの運航予定とのこと。

平成一七年度以降の運航については、一六年一〇月の運航終了後に検討し、決定にあたっては行政と相談をしたいとのことである。それを受けて町としての対応を考えていきたい。

ちょっと教えて !! 議会の用語

本会議

議会のすべての議員によって構成される会議のことを「本会議」といいます。議会にはこのほか、特定の部門に分かれて専門的な審議を行うために、一部の議員により構成される「委員会」がありますが、議会としての権能は本会議にのみ許されたものですので、法令上要求される議会としての決定は、本会議において行われることとなります。

本会議における審議のもようは広く一般に公開されることを原則としており、これを「議事公開の原則」といいます。その例外として、議長または議員3人以上の発議により、出席議員の3分の2以上の多数で議決したときは、本会議を公開しないことができます。これを「秘密会」といいます(地方自治法115条2項)。

9月18日に具志川中学校2年選択社会「地域社会研究クラス」の11名が、本会議・一般質問を傍聴しました。始めて見る議会に生徒たちは興味深々。終了後は全生徒から感想文を頂きました。ありがとう～！」

具志川中学校2年 宮平 瑠奈



議場という所に入った時は、初めて見た所だったので、すごいなあと思いました。それから一番高い席に座っている議長が女の人だったのでびっくりしました。

議員の人達の話し合いを聞いていたら、久米島の産業のこととか、人口とか色々真剣に話し合っていたので感心しました。町長や教育長、議員、いろんな人達が久米島を動かしているんだなあと思いました。話し合いの中では、難しくて分からない事もありましたが、一人一人が決まった時間内でちゃんと意見を言ったり議論しているのを見て、ちゃんとやってくれてるんだなあと思いました。今日はとてもいい経験ができたなあと思いました。

具志川中学校2年 新城 絵里

今まで、町長とかは選挙に勝って町長になっても何をしているか分かりませんでした。ただ行事の時とかに来てあいさつをしてるだけかと思っていましたが、今日の話の聞いたり見たりしていると、久米島の事をよく考えているんだなあと思いました。色々な話をしていましたが、私が一番分かりやすく身近かだなあと思ったのは、子供の人数の減少です。このままだと、2学年と一緒に勉強する複式学級になるかもしれない。それは良くない事だと言っていました。私もそうだと思いました。

それと議場は、ニュースでよく見る感じの所でした。しかも議長は、一番真ん中で高い席にいました。質問する所と、答える所は向き合っていて話しやすそうでした。こんな所は、普段絶対に入れないし、話も聞けないので、本当に私たちはいい経験をしているんだなあと思いながら見ていました。



具志川中学校2年 上里 恭也



議会を傍聴して、久米島の色々なことを決めるために、あんなにたくさんの方が集まっているんだなあと今日初めて知りました。また、一人一人とても集中していて、一人の話を皆がちゃんと聞いていた。あと、どんな事を話しているのか記録したり録音したりしていた。発言者と答える人は向かい合って座っていて、皆とても真剣に取り組んでいて本当にすごいと思いました。

また、何人か知っている人も議会にいたので、けっこう身近の人も議会に参加しているんだなあと思いました。次も議会を見に行ける時があったら、もっと長く、できたら最後まで見て、よく聞きたいです。

あと、生徒の人数が減っていることの原因や悪いことをちゃん解決したことは、皆が一つになって議会に参加している証拠だと思いました。